

MONITOUCH

テクニカルインフォメーション

2018年11月26日

テーマ	V-SFT-6で画面イメージをWord/Excelなどに貼り付けたい		
該当機種	V9シリーズ、V8シリーズ、TS2060シリーズ	No. TI-M-0071-2	1/5

1. 目的

V-SFT-6で編集する際、モニタの画面イメージをWord/Excelなどの文書に貼り付ける方法を説明します。
装置の取扱説明書や作業への操作手順書を作る際に、非常に便利です。

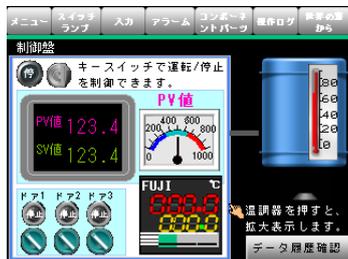
方法は次の4通りあります。

- ・エミュレータ画面をクリップボードへコピー（手順2-1参照）



本体に近い表示で画像を取れます！
ランプを点灯させたり任意の数値を表示させたりしながら画像が取れます。

- ・V-SFT上の画面イメージをクリップボードへコピー（手順2-2参照）



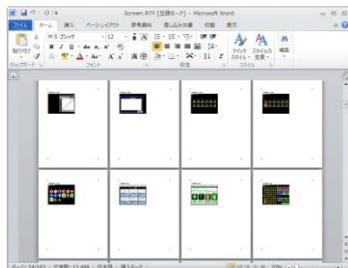
V-SFT-6で見ていた画面をコピーし、Wordに直接貼り付けられます！
アドレスを表示させた状態でコピーも可能です。

- ・V-SFT上の画面イメージを画像ファイルに一括保存（手順2-3参照）



画像をビットマップ (*.bmp) または JPEG (*.jpg) 形式で一括保存できます！

- ・V-SFT上の画面イメージをリッチテキスト形式に変換（手順2-4参照）



スクリーン1枚ごとに、ページを分けてリッチテキスト形式 (*.RTF) で保存し、Wordで開けます！

2. 手順

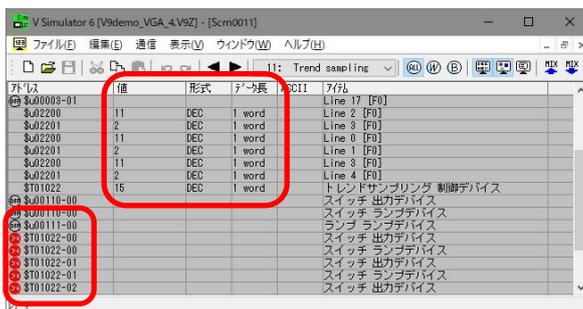
2-1 エミュレータ画面をクリップボードへコピーする場合

- ① [転送] → [エミュレータ] → [起動] をクリックし、エミュレータを起動します。



<エミュレータ>

- ② シミュレータを使用してビットの ON/OFF や任意の値を入力できます。
詳しくは「V9 オペレーションマニュアル 8.1 シミュレータ」を参照願います。



<シミュレータ>

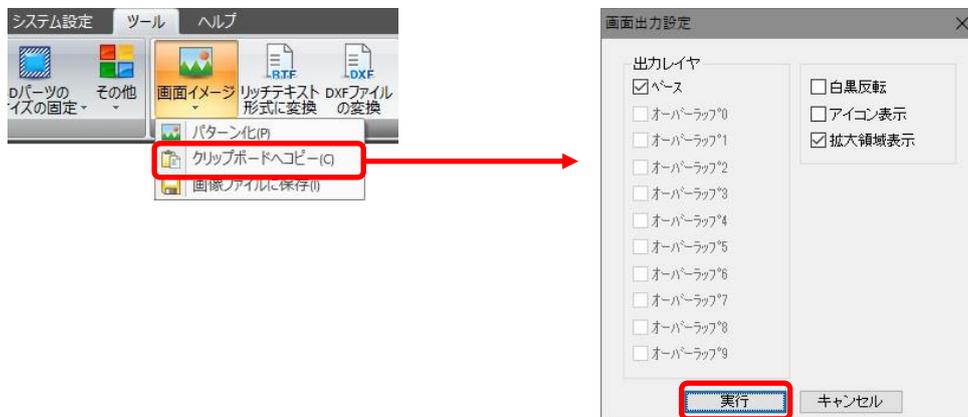
- ③ エミュレータウィンドウの [ファイル] → [画面イメージをクリップボードへ] をクリックし、画面をクリップボードへコピーします。(ツールバー上のアイコンでもコピーできます。)



- ④ Word/Excel に貼り付けます。

2-2 V-SFT 上の画面イメージをクリップボードへコピーする場合

- ① [ツール] → [画面イメージ] → [クリップボードへコピー] から [画面出力設定] を開き、
[実行] をクリックしてクリップボードに画面をコピーします。



- ② Word/Excel に貼り付けます。



1. 数値表示・文字列表示で、エディタ上の見え方を変えるには
[表示] → [表示環境設定] → [□エディタ用表示]にチェックを入れると、
数値表示・文字列表示のダイアログで、プレビューで表示したい数値や文字列を入力できるようになります。

例) 数値表示

[文字属性]に「プレビューに表示する数値」が追加されます。

表示したい値を入力できます。

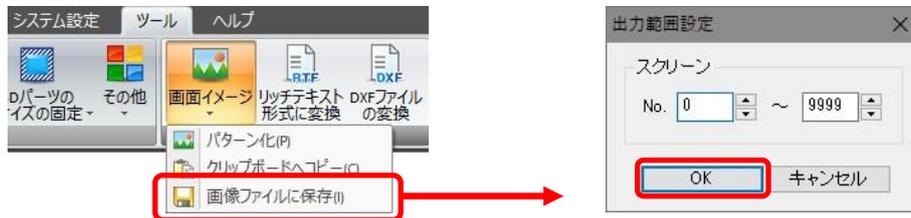


2. 画面イメージをコピーするときに、グリッドや中心線を消すには
・中心線/領域の非表示は [表示] → [表示環境設定] で行います。
・グリッドの非表示は [表示] → [グリッド] → [グリッド設定] で行います。

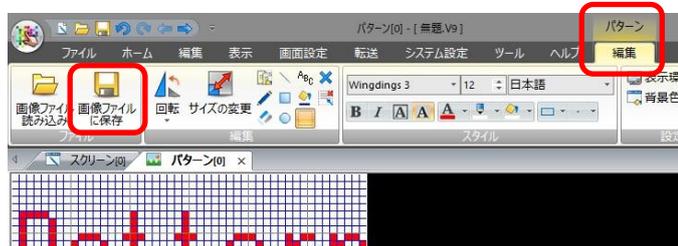


2-3 V-SFT 上の画面イメージを画像ファイルに保存する場合

- ① [ツール] → [画面イメージ] → [画像ファイルに保存] をクリックします。
 [出力範囲設定] で画像ファイルにするスクリーン範囲を選択し、[OK] をクリックします。



パターンの場合：
 [登録項目] → [パターン] → [編集] タブの
 「画像ファイルに保存」から一枚ずつ保存します。



💡 <対象アイテム>

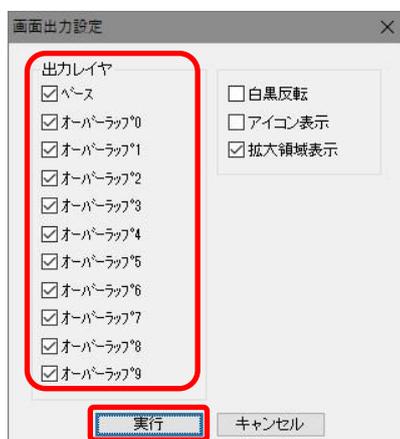
- ・スクリーン
- ・グラフィックライブラリ
- ・オーバーラップライブラリ
- ・スクリーンライブラリ
- ・データブロック
- ・帳票
- ・パターン (1枚ずつ)

- ② [保存する画像ファイルの選択] でファイル名とファイルの種類 (*.bmp または *.jpeg) を設定し、
 [保存] をクリックします。



ファイル名にはスクリーン No.が
 付きます。
 例) TEST_0.bmp (スクリーン 0)
 TEST 1.bmp (スクリーン 1)

- ③ [出力レイヤ] を選択し、[実行] をクリックします。



- ④ Word/Excel で、保存した画像ファイルを使用します。

2-4 V-SFT 上の画面イメージをリッチテキスト形式に変換する場合

① [ツール] → [リッチテキスト形式に変換] をクリックします。

[リッチテキスト設定] で出力範囲を設定し、[画面出力] にチェックを入れて [実行] をクリックします。



② ファイル名を設定し、[保存] をクリックします。



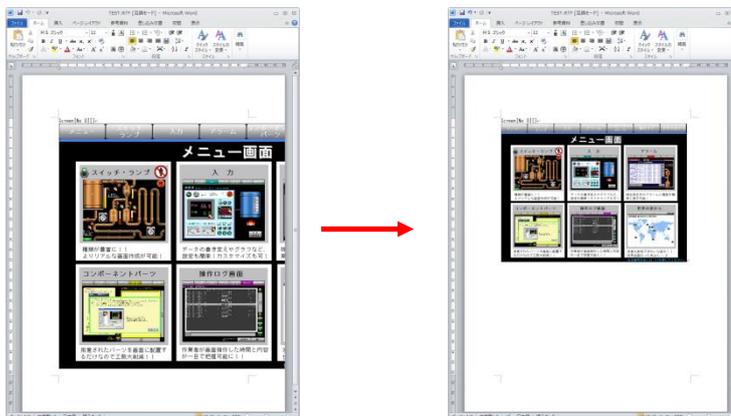
③ 作成したファイルを Word で開きます。

④ 一度 Word で開き、[別名保存] で通常の文書（[* .docx/* .doc] など）として保存します。

 作成したリッチテキストファイルは圧縮されていないため、容量が非常に大きくなります。
通常の文書（[* .docx/* .doc] など）として保存すると容量が小さくなります。

<画面解像度が XGA の場合>

作成したリッチテキストファイルを Word で開くと、編集領域内に画像が収まっていません。
画像の大きさを調節してください。



【お問い合わせ】 発紘電機株式会社 技術相談窓口 フリーコール: 0120-128-220 FAX : 076-274-5208